

総務委員会資料

所管事務の調査（報告）

令和元年度川崎市総合防災訓練について

資料 令和元年度川崎市総合防災訓練について

令和元年 8 月 1 日
総務企画局

令和元年度川崎市総合防災訓練（第40回九都県市合同防災訓練）概要 ～防災から始まる、力強いまち～

1 目的

川崎市直下型地震等の地震災害の発生に備え、自助・共助・公助の理念に基づき、市民、自主防災組織、企業、市及び関係行政機関等が迅速な初動活動と災害応急対策を確立するとともに、市民の防災意識の高揚及び地域防災力の強化を図る。

特に、今回は、避難所運営会議による幸区内の指定避難所の一斉開設訓練、防災関係機関と連携した運営訓練を実施し、実際の発災時を想定した「より実践的」な総合防災訓練を目指します。

2 実施日時

令和元年 9月8日（日） 8：30～12：00

※ 多数遺体取扱訓練 令和元年 9月5日（木） 13：00～15：00

3 訓練想定

- (1) 想定地震 川崎市直下を震源とする地震
- (2) 発生日時 令和元年 9月8日（日）8時30分
- (3) 地震規模 マグニチュード7.3
- (4) 最大震度 7

4 訓練の特徴

(1) 避難所運営会議及び自主防災組織による区内指定避難所の一斉開設訓練

区内22か所の指定避難所の開設・運営訓練を実施してきた実績を踏まえ、避難所運営会議による一斉開設訓練を行い、幸区災害対策本部との情報伝達や関係行政機関との連携を図る訓練を実施する。

(2) 防災関係機関と連携した避難所運営訓練

- ・指定避難所の一斉開設にあわせて、医療救護や救援物資の仕分輸送など、発災数日後を想定し、避難所運営訓練を実施する。
- ・幸区災害対策本部の設置・運営訓練を行い、市災害対策本部、関係行政機関、各指定避難所との情報伝達訓練を実施する。

(3) 防災関係機関相互の連携強化と実践的な災害時応急対策訓練

各防災関係機関が、発災初動期を想定し、相互に連携して情報収集や救出救助など災害時応急対策訓練を実施する。

5 訓練会場(資料2 「訓練会場(全体)」参照)

【幸区内全域】

- ・幸区役所 川崎市幸区戸手本町1丁目-11-1
- ・指定避難所
- ・地方卸売市場南部市場 川崎市幸区南幸町3-143-8
- ・河原町体育館 川崎市幸区河原町1-37
- ・河原町グラウンド 川崎市幸区河原町1-37
- ・クロスハート幸・川崎 川崎市幸区河原町1-37

【多数遺体取扱訓練会場】

- ・幸スポーツセンター 川崎市幸区戸手本町1丁目-11-3 (9月5日(木)13:00~15:00実施)

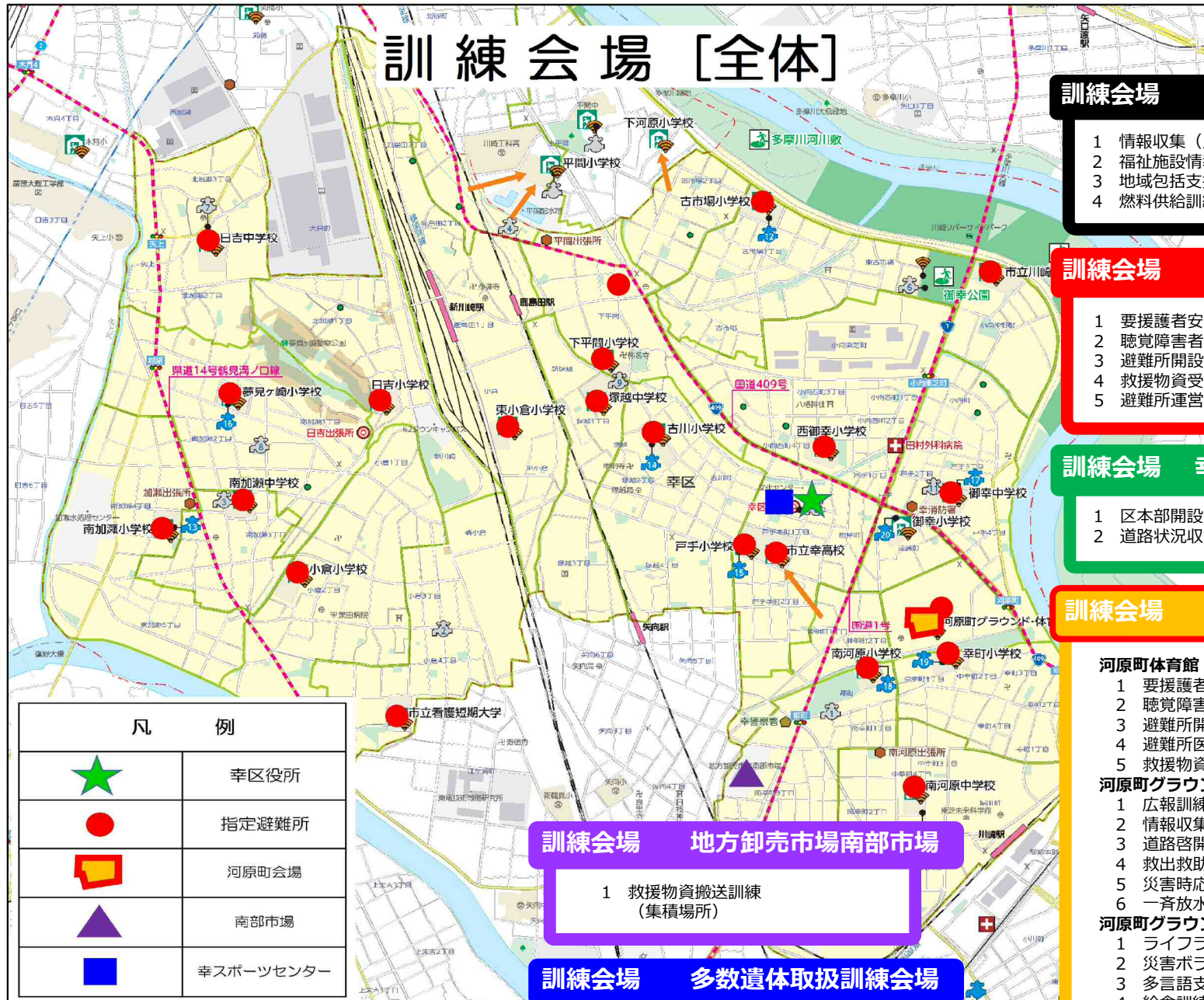
6 訓練参加予定機関数・人数

- (1) 幸区内全域訓練 約200機関(自主防災組織76団体含む)、約1,500名(見込み)
- (2) 多数遺体取扱訓練 7機関、約100名

7 令和元年度九都県市合同防災訓練(幹事都市会場)

- (1) 九都県市幹事都県市 千葉県(船橋市と共催)
- (2) 実施日時 9月1日(日)9:30~13:00
- (3) 実施場所 船橋市高瀬町運動広場、京葉食品コンビナート南岸壁

訓練会場 [全体]



凡 例	
	幸区役所
	指定避難所
	河原町会場
	南部市場
	幸スポーツセンター

訓練会場 区内全域

- 1 情報収集(上空)訓練
- 2 福祉施設情報受伝達訓練
- 3 地域包括支援センター等情報受伝達訓練
- 4 燃料供給訓練

訓練会場 指定避難所

- 1 要援護者安否確認・避難支援訓練
- 2 聴覚障害者情報伝達・避難訓練
- 3 避難所開設訓練
- 4 救援物資受入訓練
- 5 避難所運営訓練

訓練会場 幸区役所

- 1 区本部開設訓練・運営訓練
- 2 道路状況収集訓練

訓練会場 河原町会場

河原町体育館(河原町避難所)

- 1 要援護者安否訓練・避難支援訓練
- 2 聴覚障害者情報伝達・避難訓練
- 3 避難所開設訓練
- 4 避難所医療訓練
- 5 救援物資受入訓練

河原町グラウンド南側

- 1 広報訓練
- 2 情報収集訓練
- 3 道路啓開・緊急交通路確保訓練
- 4 救出救助訓練
- 5 災害時応急医療訓練
- 6 一斉放水

河原町グラウンド北測

- 1 ライフライン応急復旧訓練
- 2 災害ボランティアセンター訓練
- 3 多言語支援センター訓練
- 4 給食訓練

クロスハート幸・川崎

- 1 福祉施設初動訓練
- 2 二次避難所開設訓練

訓練会場 地方卸売市場南部市場

- 1 救援物資搬送訓練(集積場所)

訓練会場 多数遺体取扱訓練会場

幸スポーツセンター 9月5日(木)

- 1 多数遺体取扱訓練

訓練項目一覽

●幸区役所 (8:30~11:30)

	訓練項目	参加機関・団体
1	区本部開設・運営訓練	川崎市 (幸区本部)
2	道路状況収集訓練	川崎市 (幸区本部道路公園班、建設緑政局)

●指定避難所 (8:30~12:00)

(河原町体育館避難所は、別記載)

	訓練項目	参加機関・団体
1	要援護者安否確認 避難支援訓練	幸区自主防災連絡協議会 幸区民生委員児童委員協議会
2	聴覚障害者情報伝達・避難訓練	川崎市聴覚障害者災害対策委員会 川崎市 (幸区本部保健衛生・福祉班)
3	避難所開設訓練	各避難所運営会議 (自主防災組織、施設管理者等) 幸区自主防災連絡協議会 市立小学校・中学校・高等学校、看護短期大学 川崎市 (幸区本部被災者支援班、避難所運営要員)
4	救援物資受入訓練	各避難所運営会議 (自主防災組織、施設管理者等) 幸区自主防災連絡協議会 川崎市 (幸区本部被災者支援班、避難所運営要員)

5	避難所運営訓練	各避難所運営会議（自主防災組織、施設管理者等） 幸区自主防災連絡協議会 一般社団法人川崎市電設工業会 川崎市通信設備連絡協議会 一般社団法人川崎市空調衛生工業会 神奈川県ビルメンテナンス協会 公益社団法人川崎市歯科医師会 公益社団法人神奈川県柔道整復師会川崎支部 川崎市男女共同参画センター 川崎市
---	---------	--

●区内全域（8:30～12:00）

	訓練項目	参加機関・団体
1	情報収集（上空）訓練	川崎市（消防局航空隊）
2	福祉施設情報受伝達訓練	幸区内特別養護老人ホーム 幸区内老人保健施設 幸区内障害者通所施設 川崎市（健康福祉局、幸区本部保健衛生・福祉班）
3	地域包括支援センター等情報受伝達訓練	幸区内地域包括支援センター 幸区介護支援専門員連絡会 川崎市（健康福祉局、幸区本部保健衛生・福祉班）
4	燃料供給訓練	神奈川県石油業協同組合川崎中央支部 川崎市

●地方卸売市場南部市場（8:30～12:00）

	訓練項目	参加機関・団体
1	救援物資搬送訓練	一般社団法人神奈川県トラック協会川崎ブロック 赤帽首都圏軽自動車運送協同組合神奈川県支部 陸上自衛隊（東部方面混成団第31普通科連隊） 川崎市場管理株式会社 川崎市（経済労働局、市災害対策本部事務局受援班）

●河原町体育館（8:30～11:30）

	訓練項目	参加機関・団体
1	要援護者安否確認 避難支援訓練	自主防災河原町地区隊 幸区民生委員児童委員協議会
2	聴覚障害者情報伝達・避難訓練	川崎市聴覚障害者災害対策委員会 川崎市（幸区本部保健衛生・福祉班）
3	避難所開設訓練	河原町避難所運営会議 自主防災河原町地区隊 川崎市（幸区本部被災者支援班、避難所運営要員）
4	避難所医療訓練	河原町避難所運営会議 自主防災河原町地区隊 公益社団法人川崎市医師会 公益社団法人川崎市看護協会 公益社団法人川崎市薬剤師会 川崎地区ケア輸送連絡会 川崎市（健康福祉局、幸区本部保健衛生・福祉班）

5	救援物資受入訓練	河原町避難所運営会議 自主防災河原町地区隊 川崎市（幸区本部被災者支援班、避難所運営要員）
---	----------	---

●河原町グラウンド A（南側）（10:00～12:00）

	訓練項目	参加機関・団体
1	広報訓練	かわさき市民放送株式会社
2	情報収集訓練	川崎市アマチュア無線情報ネットワーク 公益社団法人隊友会川崎支部 一般社団法人神奈川県タクシー協会川崎支部 川崎市（幸区本部情報広報班）
3	道路啓開・緊急交通路確保訓練	一般社団法人川崎建設業協会 神奈川県建設重機協同組合 神奈川県警察（幸警察署） 川崎市（幸区本部道路公園班）
4	救出救助訓練	陸上自衛隊（東部方面混成団第31普通科連隊） 神奈川県警察（危機管理対策課） 神奈川県警察（第二機動隊） NPO法人救助犬訓練士協会 川崎市（消防局、幸消防署）
5	災害時応急医療訓練	川崎DMAT（日本医科大学武蔵小杉病院） 川崎DMAT（聖マリアンナ医科大学病院） 川崎DMAT（川崎市立川崎病院） 日本赤十字社神奈川県支部 学校法人湘中央学園 川崎市（健康福祉局、病院局、消防局）

6	一斉放水訓練	幸消防団 川崎市（消防局、幸消防署）
---	--------	-----------------------

●河原町グラウンドB（北側）（10:00～12:00）

	訓練項目	参加機関・団体
1	ライフライン応急復旧訓練	東京電力パワーグリッド株式会社川崎支社 東京ガス株式会社神奈川導管ネットワークセンター 東京ガス株式会社川崎支店 神奈川県LPガス協会川崎南支部 東日本電信電話株式会社神奈川事業部 川崎市管工事業協同組合 川崎市（上下水道局）
2	災害ボランティアセンター訓練	社会福祉法人川崎市社会福祉協議会 社会福祉法人川崎市幸区社会福祉協議会 公益財団法人かわさき市民活動支援センター 川崎市（健康福祉局、市民文化局、幸区本部地域支援班）
3	多言語支援センター訓練	国際交流センター 川崎市（市民文化局）
4	給食訓練	陸上自衛隊（東部方面混成団第31普通科連隊） 幸区赤十字奉仕団 河原町避難所運営会議 自主防災河原町地区隊

●クロスハート幸・川崎（9:00～11:30）

	訓練項目	参加機関・団体
1	福祉施設初動訓練	社会福祉法人伸こう福祉会クロスハート幸・川崎 川崎市（健康福祉局、幸区本部保健衛生・福祉班）
2	二次避難所開設訓練	社会福祉法人伸こう福祉会クロスハート幸・川崎 川崎市（健康福祉局・幸区本部保健衛生・福祉班）

●幸スポーツセンター（9月5日 13:00～15:00）

	訓練項目	参加機関・団体
1	多数遺体取扱訓練	公益財団法人川崎市医師会 公益社団法人川崎市歯科医師会 川崎葬祭具協同組合 セレモニアグループ有限会社佐野商店 神奈川県警察（捜査第一課、鑑識課） 神奈川県警察（幸警察署） 川崎市（総務企画局、健康福祉局、幸区役所等）

令和元年度川崎市防災訓練実施計画

1 趣旨

本計画は、川崎市地域防災計画（以下「地域防災計画」という。）に基づき、令和元年度に川崎市で地域防災力の強化のため実施する防災訓練について、その目的・実施方針等を定めたものである。

2 目的

防災訓練は、市民、企業、市及び防災関係機関等が、災害時における防災活動の円滑な実施を期するために、相互に連携しながら、防災力の向上を図ることを目的とする。

次に掲げる事項を重点項目として実施することとし、訓練により抽出した課題、検証結果等は、随時改善し、各種マニュアルに反映させるなど、防災体制の強化に努めるものとする。

- (1) 災害時における市及び防災関係機関等の役割分担の確認及び相互の連携強化
- (2) 市及び防災関係機関等の迅速な初動体制及び円滑な災害応急対策の確立
- (3) 市及び防災関係機関等が定める防災計画、マニュアル等の検証及び継続的な改善
- (4) 国や神奈川県、九都県市、他の自治体等との連携及び広域的な応援・受援体制の強化
- (5) 市民一人ひとりが、防災に関する意識を高め、訓練等を通じた地域防災力の向上

3 実施方針

今年度の防災訓練は、次の項目に沿って実施することとする。

(1) 多様な主体が参加・連携する訓練の推進

多様な主体の参加・連携を促し、各個人、各団体が、防災・減災に関する意識・知識を高め、災害に対する行動力を向上させる訓練を推進する。

(2) 災害の特性や地域の実情に応じた訓練の推進

土砂災害や河川の氾濫、津波などの風水害の危険がある地域や、コンビナート災害のおそれのある地域等において、情報伝達や避難誘導の訓練を実施するなど、災害の特性や地域の実情に応じた必要な訓練を実施する。

(3) 実践的な訓練の推進

地震、風水害などの災害種別やその規模、参加者の状況等をよく考慮し、具体的な想定に基づき、実動訓練・図上訓練等、最も効果的な訓練方法を選択の上、実施する。

実施にあたっては、より実践的な訓練となるよう、想定や実施方法を工夫するとともに、参加者の習熟度に応じ、段階的かつ継続的な訓練となるよう配慮する。

(4) 応急対策や広域応援・受援体制の検証

訓練を通じて、地域防災計画や各種協定、各種マニュアル等に基づいた、市及び防災関係機関等による応急対策業務について検証する。

また、国や神奈川県、九都県市、他の自治体等との緊密な連携のもと、広域的な情報の受伝達訓練を実施するとともに、応援協定等に基づき、広域応援及び受援の体制について検証する。

4 予定されている訓練（3月末現在）

（1）令和元年度川崎市総合防災訓練（第40回九都県市合同防災訓練川崎市会場）

本訓練は、主に地震災害の発生に備え、市民、企業、市及び防災関係機関等が、被害を最小限に食い止めるため、緊密な連携をとり一体となって、迅速かつ的確な災害応急対策活動に資するものとする。今年度は、幸区を中心に実施する。

ア 主な訓練項目と会場

- | | |
|-----------------|--------------------|
| （ア）幸区本部訓練 | ：幸区役所（区庁舎、幸市民館） |
| （イ）災害時応急対策活動訓練 | ：河原町グラウンド（旧河原町小学校） |
| （ウ）幸区内指定避難所開設訓練 | ：幸区内各指定避難所（22ヶ所） |
| （エ）多数遺体取扱訓練 | ：幸スポーツセンター |

イ 日時

- （ア）～（ウ）は、9月8日（日）午前を予定
（エ）は、9月5日（木）午後を予定

（2）各区の防災訓練

各区において、地域住民、企業、防災関係機関等と連携し、それぞれの地域特性に応じて、各区毎に複数回、実践的な訓練を実施する。

（3）主体ごとの訓練（個別訓練）

市民、企業、市及び防災関係機関等は、自助・共助・公助の理念に基づき、それぞれで定める防災計画・マニュアル等に基づいた個別訓練を主体的に実施する。

また、目的や内容に合わせ、必要に応じ、随時各主体同士が相互に連携した実践的な訓練を行うこととし、市は、それを支援する。

ア 市の訓練

地域防災計画に基づき、地震、風水害等災害発生時に、迅速かつ的確な災害応急対策活動が実施できるよう、防災関係機関等と連携した必要な訓練を実施する。

（ア）職員参集シミュレーション訓練

年度当初に実施し、大規模災害発生時の迅速な初動体制を確認するとともに所属員（部員）の役割を確認する。

（イ）市災害対策本部訓練

大規模災害時に設置される災害対策本部において、市の災害対策活動につき、的確かつ効率的に把握・指揮・運用できるよう、図上訓練を中心に実施する。

（ウ）各部・区本部における訓練

地域防災計画・業務継続計画等に定める各部・区本部の分掌事務に基づき、それぞれの細部計画、マニュアル等の検証・見直しを図るとともに、職員の災害対応能力の向上、防災意識の高揚を図るため、各部・区本部ごとにそれぞれ独自の訓練を計画し実施する。

（エ）広域連携訓練

九都県市相互間の広域応援・受援等の広域防災体制の強化のために九都県市と連携した訓練を実施する。

イ 防災関係機関の訓練

災害発生時に所管業務が迅速かつ的確に実施できるよう、各種防災計画・マニュアル等に基づいた訓練を実施する。

ウ 企業の訓練

災害発生時に顧客、従業員等の安全確保及び設備等の防護措置に重点をおいた訓練を、各種防災計画・マニュアル等に基づき実施する。

エ 自主防災組織の訓練

「自らの生命は自ら守る。地域のことは地域で守る。」という防災の基本に則した訓練を実施する。

オ 各家庭・個人の訓練

市民は、地域や行政が行う防災訓練に積極的に参加するなど様々な災害事象に関する知識の習得に努め、必要な備えを行うとともに、各自の実情を考慮し、発災時を想定した訓練を実施する。

【参考】令和元年度 川崎市防災訓練予定

	(1)	(2)	(3)	
			ア	イ、ウ、エ、オ
4月		↑ 随時実施 ↓	職員参集シミュレーション訓練	↑ 各部訓練は随時実施 ↓
5月				
6月				
7月				
8月				
9月	5日 多数遺体取扱訓練 8日 市総合防災訓練			
10月				
11月			第1回 市災害対策本部訓練	
12月				
1月			第2回 市災害対策本部訓練	
2月				
3月				

令和元年度 各区総合防災訓練の日程一覧

	第 1 回目	第 2 回目
川崎区	【日時】 令和元年 9 月 28 日 (土) 【場所】 さくら小学校	【日時】 令和元年 11 月 17 日 (日) 【場所】 四谷小学校
幸区	【日時】 令和元年 9 月 8 日 (日) 【場所】 河原町グラウンド、幸区内 避難所 (22 か所)、幸区役所他 ※川崎市総合防災訓練として実施	【日時】 令和 2 年 2 月 16 日 (日) 【場所】 塚越中学校
中原区	【日時】 令和元年 7 月 28 日 (日) 【場所】 井田小学校	【日時】 令和元年 11 月 3 日 (日) 【場所】 聾学校
高津区	【日時】 令和元年 11 月 9 日 (土) 【場所】 下作延小学校	【日時】 令和 2 年 3 月 1 日 (日) 【場所】 橘小学校
宮前区	【日時】 令和元年 8 月 25 日 (日) 【場所】 平小学校	【日時】 令和元年 10 月 27 日 (日) 【場所】 富士見台小学校
多摩区	【日時】 令和元年 9 月 1 日 (日) 【場所】 下布田小学校 ※前日から避難所体験訓練実施 (宿泊)	【日時】 令和元年 11 月 3 日 (日) 【場所】 東生田小学校
麻生区	【日時】 令和元年 10 月 19 日 (土) 【場所】 西生田小学校	【日時】 令和元年 10 月 26 日 (土) 【場所】 長沢中学校 ※前日から避難所体験訓練実施 (宿泊)

平成29年度 川崎市総合防災訓練（麻生区）①



道路啓開訓練・緊急交通路確保訓練



救出救助訓練



ライフライン応急復旧訓練

平成29年度 川崎市総合防災訓練（麻生区）②



災害時応急医療訓練



避難所医療訓練

平成30年度 幸区で実施された訓練（抜粋）



幸区避難所開設・運営訓練



幸区本部開設訓練